

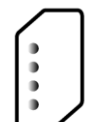
インターネット接続マニュアル

目 次	
① 接続前の準備	3. Windows XP の場合 → 5
1. 機器の確認 → 1	4. Windows 2000 の場合 → 6
2. モデムの説明 → 1	
3. 接続方法 → 2	③ Internet Explorer 6 の設定 → 7
4. ネットワークアダプタに関して → 2	④ Outlook Express の設定 → 8
	⑤ Outlook Express の確認 → 9
② ネットワーク設定	⑥ Windows メール(Vista)の設定 → 10
1. 設定を行う前に → 2	⑦ Windows7 のメール設定 → 12
2. Windows Vista・Windows7 の場合 → 3	

① 接続前の準備

1. 機器の確認

- ・ ケーブルモデム (矢掛放送が設置)
- ・ LANケーブル (ケーブルモデムに2m長のものが付属)
- ・ ネットワーク対応パソコン
- ・ ブラウザソフト、メールソフト (標準でインストールされている場合がほとんどです。)
- ・ ケーブルモデム内の各種書面
 - >> ほたるネット登録内容通知書
 - >> インターネット接続マニュアル (当冊子)



ケーブルモデム



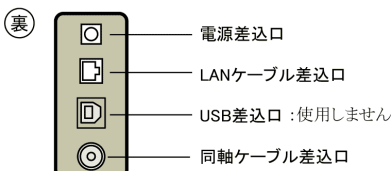
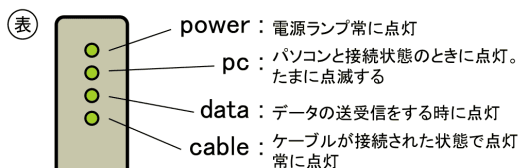
LANケーブル

パソコン
(ネットワーク対応)

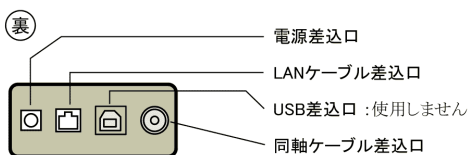
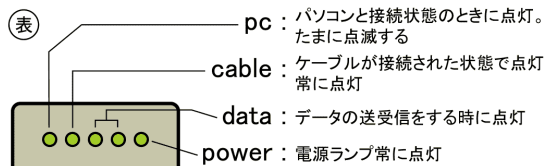
2. モデムの説明

ケーブルテレビ用のモデムがケーブルモデムです。現在、矢掛放送では2タイプ使用しております。

モデムタイプ：DPX (縦置き型)

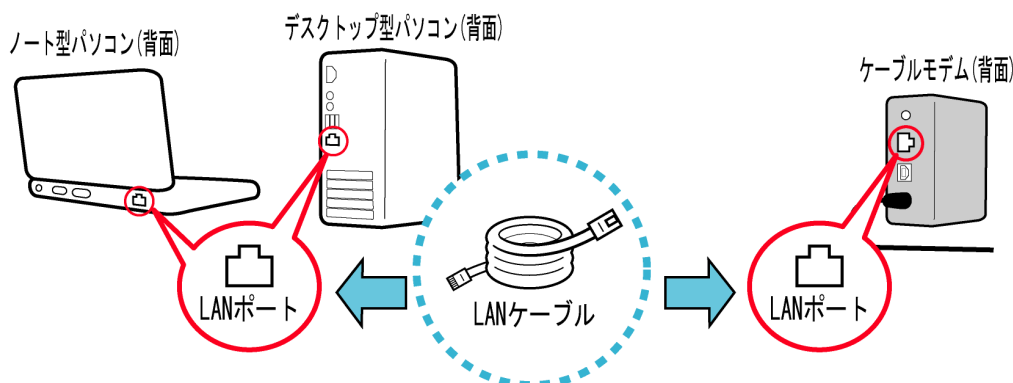


モデムタイプ：DPC (横置き型)



3. 接続方法

ケーブルモデムの LAN ケーブル差込口とパソコンの LAN ケーブル差込口を LAN ケーブルにて接続します。(接続はケーブルモデム・パソコン共に電源を切った状態で行ってください)



※ 別のパソコンと接続を行う場合にはケーブルモデムの電源を一度切ってください。

4. ネットワークアダプタに関して

LAN ケーブル差込口をパソコンに追加するにはネットワークアダプタを組み込む必要があります。ネットワークアダプタは一般的に LAN ボードや LAN カードとも呼ばれます。

重要!!



現在市販されているほとんどのパソコンはネットワークに対応しておりネットワークアダプタが組み込まれております。LAN ケーブル差込口近くに下図のようなマークが記載されています。



LAN ケーブル差込口がパソコンに見当たらない場合にはネットワークアダプタを組み込む必要があります。

- ・ デスクトップ型パソコンの場合 … LAN ボード (PCI スロット用 LAN ボード など)
- ・ ノート型パソコンの場合 … LAN カード (PC カード用 LAN アダプタ など)

※ ネットワークアダプタの組み込みに関してはパソコンの購入店か電気店に御相談ください。特に LAN ボードの場合、パソコンのカバーをあける必要がありますので注意してください。

② ネットワーク設定

1. 設定を行う前に

インターネットに接続するには適切に通信できるように設定する必要があります。

重要!!



最近のパソコンであれば初期設定のまま接続可能である場合があります。インターネット接続可能かどうかをお確かめの後、接続できないようであれば以下のマニュアルにしたがって接続設定を行ってください。

※ ダイアルアップ接続でインターネットに接続されていた場合はダイアルアップ接続の設定を変更・削除する必要があります。ほたるネットの設定を行う前にダイアルアップに関する設定を行うことをお勧めいたします。

ダイアルアップに関する設定については契約プロバイダーにお尋ねください。

2. Windows Vista ・ Windows 7 の場合

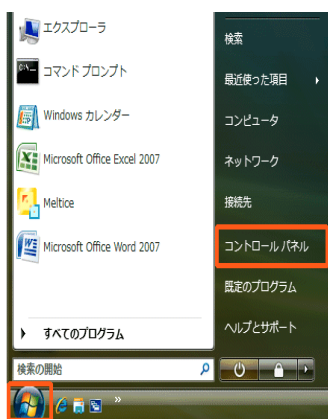
Vista でご利用いただく場合、基本的には、LAN ケーブルをモデムに接続 するだけでインターネット接続が可能です。LAN ケーブルを接続してもインターネットに接続出来ない場合、以下の設定をご確認ください。

(1) 設定前の準備

適切にケーブルモデムとパソコンが LAN ケーブルにて接続されている事を御確認ください。

(2) ネットワーク接続設定

< 図 A >



デスクトップ上から「スタート」→「コントロールパネル」を選択します。(図 A)

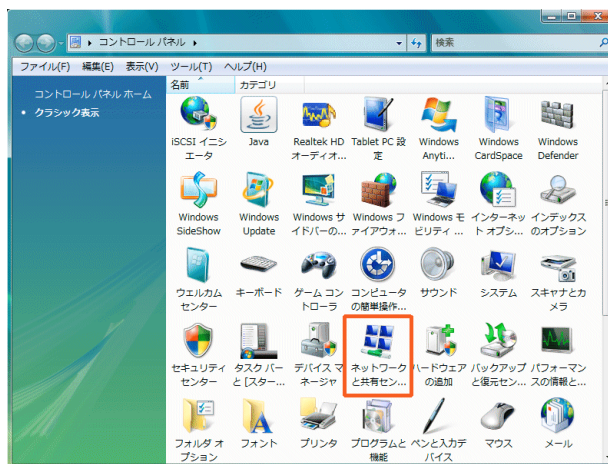
「ネットワークの状態とタスクの表示」をクリックします(図 B)

< 図 B >



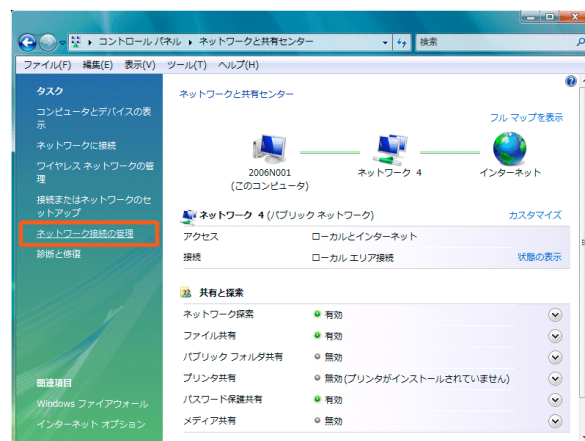
「ネットワークと共有センター」をクリックします。(図 C)

< 図 C >



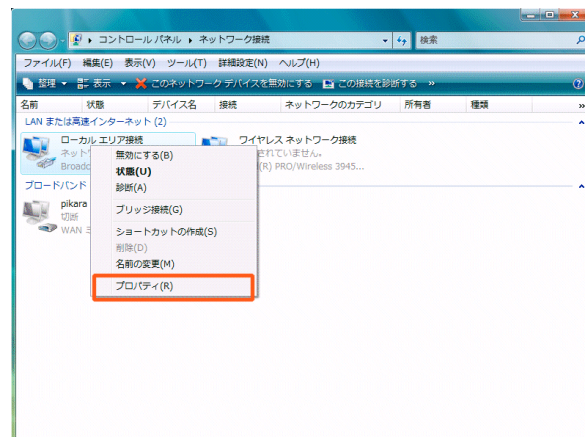
「ネットワーク接続の管理」をクリックします(図 D)

< 図 D >



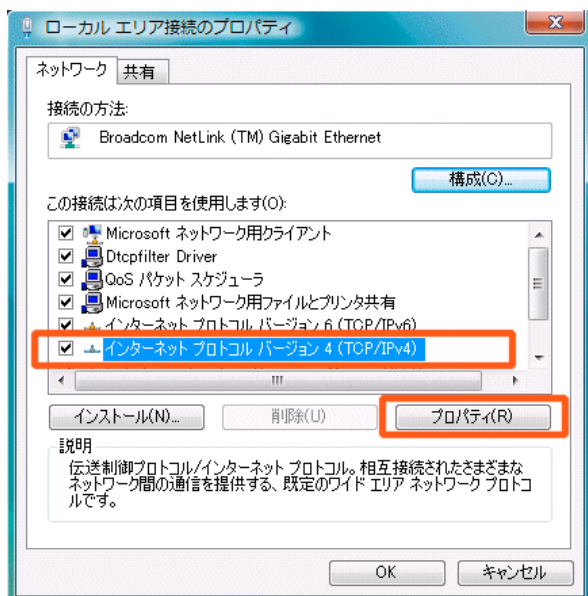
「ローカルエリア接続」のアイコン上で右クリックして「プロパティ(R)」を選択します(図 E)

< 図 E >



「この接続は次の項目を使用します (0)」の項目にある「インターネット プロトコル バージョン 4 (TCP/IPv4)」にチェックを入れ「プロパティ (R)」のボタンをクリック します (図 F)

< 図 F >



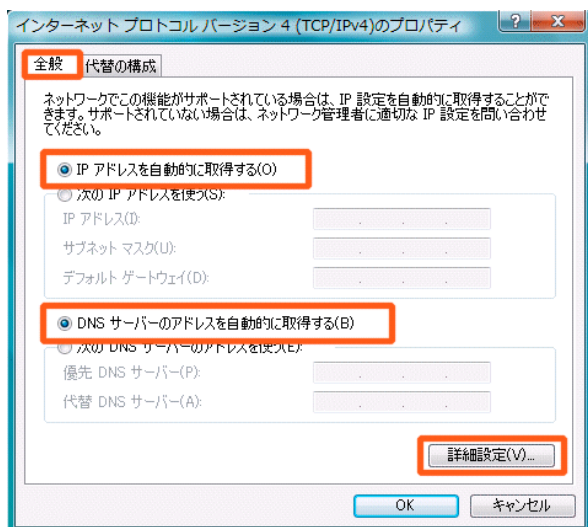
「全般」のタブを選択します。

- ・「IP アドレスを自動的に取得する (0)」
- ・「DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する (B)」

にチェックを入れます。

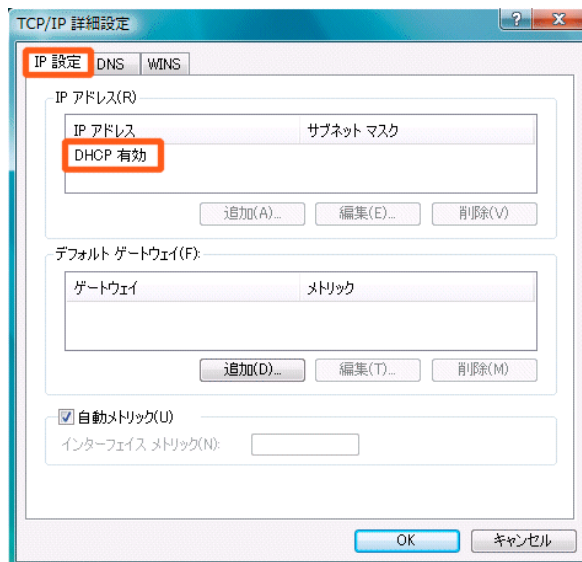
詳細設定 (V)」をクリックします (図 G)

< 図 G >



「IP 設定」のタブを選択し、「DHCP 有効」になっていることを確認します (図 H)

< 図 H >



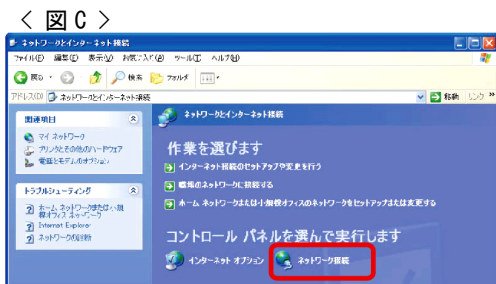
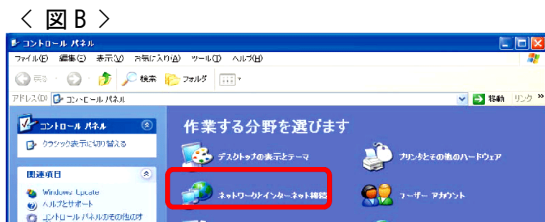
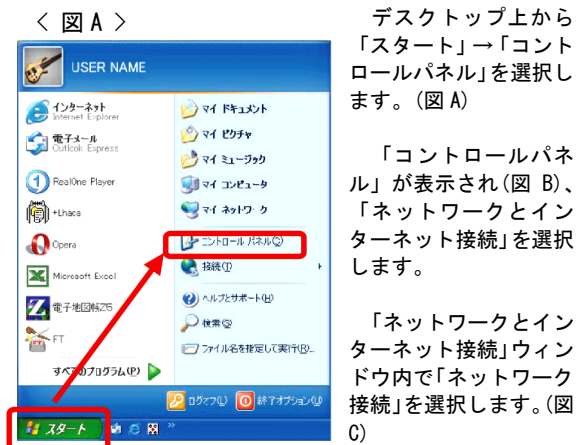
以上で設定完了です。開いたウィンドウは全て閉じてください。

2. Windows XP の場合

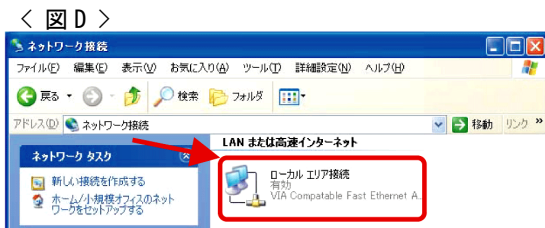
(1) 設定前の準備

適切にケーブルモデムとパソコンが LAN ケーブルにて接続されている事を御確認ください。

(2) ネットワーク接続設定



「ネットワーク接続」ウィンドウ内の「ローカルエリア接続」を右クリックして「プロパティ」を選択します。(図 D)



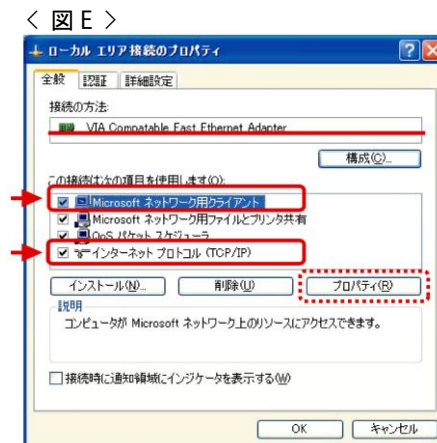
(3) TCP/IP の設定

図 E の「全般」タブ内の「接続方法：」に現在使用中のネットワークアダプタの名称が表示されているのを確認し、画面中央部の

「Microsoft ネットワーク用クライアント」

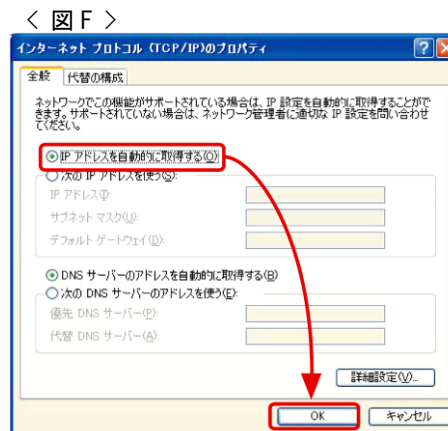
「インターネットプロトコル(TCP/IP)」

の2項目が表示され、チェックが入っていることを確認します。もし表示されていなければ「インストール」ボタンをクリックして該当項目を追加します。



「インターネットプロトコル(TCP/IP)」を選択した状態で、「プロパティ」ボタンをクリックして図 F のウィンドウを表示させます。

「IP アドレスを自動的に取得する」の項目にチェックを入れてください。



以上で設定完了です。開いたウィンドウは全て閉じてください。

3. Windows 2000 の場合

(1) 設定前の準備

適切にケーブルモデムとパソコンが LAN ケーブルにて接続されている事を御確認ください。

(2) ネットワーク接続設定

デスクトップ上に表示されている「マイネットワーク」アイコン(図 A)を右クリック→「プロパティ」を選択し「ネットワークとダイアルアップ接続」ウィンドウを表示させます。(図 B)

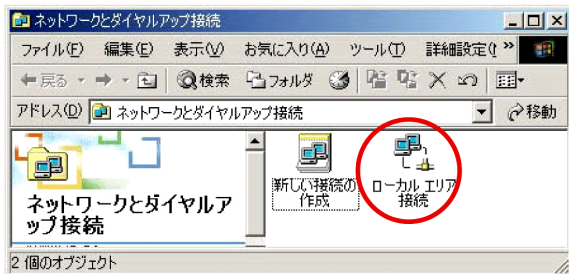
デスクトップ上にアイコンが無い場合には「マイコンピュータ」→「コントロールパネル」を表示して「ネットワークとダイアルアップ接続」アイコンをダブルクリックします。

「ネットワークとダイアルアップ接続」内の「ローカルエリア接続」を右クリック→「プロパティ」を選択し(図 B)、プロパティウィンドウを表示します。(図 C)

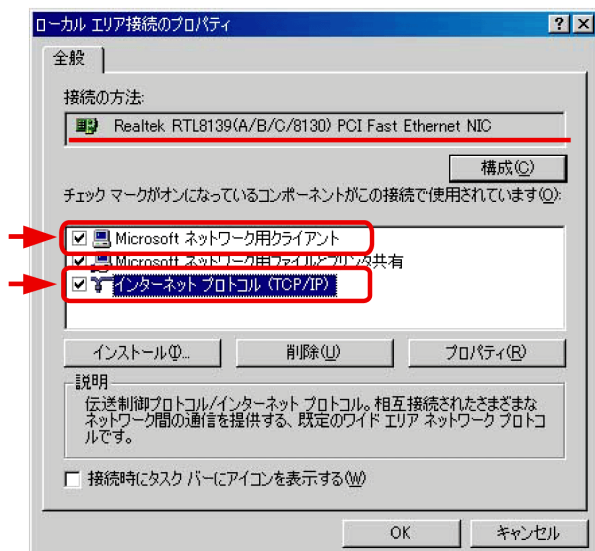
＜ 図 A ＞



＜ 図 B ＞



＜ 図 C ＞



(3) TCP/IP の設定

図 C の「全般」タブ内の「接続の方法:」に現在使用中のネットワークアダプタの名称が表示されているのを確認し、画面中央部の

「Microsoft ネットワーク用クライアント」

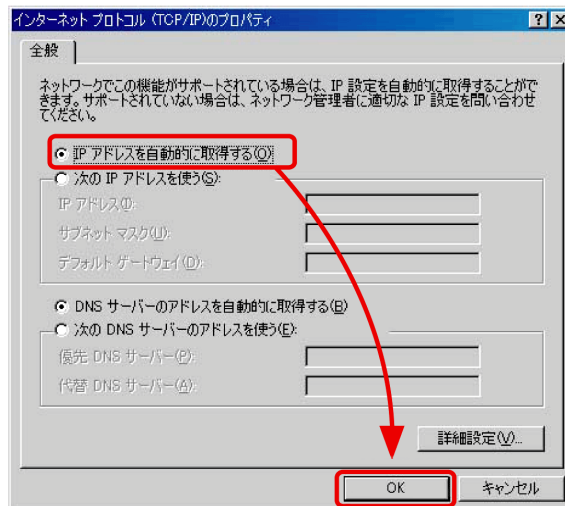
「インターネットプロトコル(TCP/IP)」

の2項目が表示され、チェックが入っていることを確認します。もし表示されていなければ「インストール」ボタンをクリックして該当項目を追加します。

「インターネットプロトコル(TCP/IP)」を選択した状態で、「プロパティ」ボタンをクリックして図 D のプロパティウィンドウを表示させます。

「IP アドレスを自動的に取得する」の項目にチェックを入れて「OK」をクリックして設定を反映させます。

＜ 図 D ＞



以上で設定完了です。開いたウィンドウは全て閉じてください。

③ Internet Explorer 6 の設定

初期設定で既に CATV インターネット接続可能である場合があります。以下の設定を行う前に接続可能であるかどうかを御確認ください。(Windows 2000 以降であれば初期設定のまま接続可能の場合があります。)

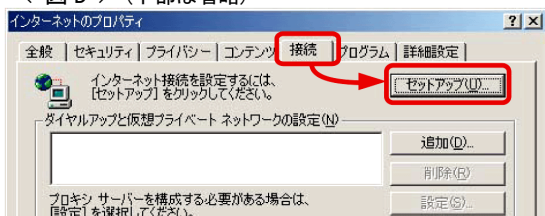
以前にダイヤルアップ接続されていた場合はダイヤルアップしないように設定を変更する必要があります。(ほたるネットの接続設定前にダイヤルアップに関する設定を行うことをお勧めいたします。ダイヤルアップに関しては御契約プロバイダに御確認ください。)

(1) Internet Explorer 6 の設定

デスクトップ上の「Internet Explorer」アイコン(図 A)を右クリック→「プロパティ」を選択して「インターネットのプロパティ」(図 B)を表示させます。

図 B 中の「接続」タグを選択し「セットアップ」ボタンをクリックします。

＜ 図 B ＞ (下部は省略)



(2) LAN 接続設定

「インターネット接続ウィザード」が表示されます。(図 C)の「(中略)LAN を使って接続する」の項目(赤枠部分)にチェックを入れて「次へ」をクリックします。

＜ 図 C ＞

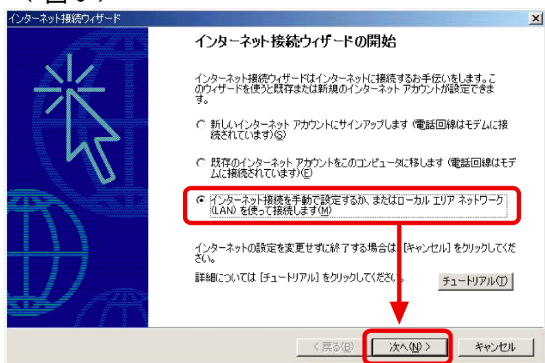


図 D の「ローカルエリアネットワーク(LAN)を使ってインターネットに接続します」の項目にチェックを入れ、「次へ」をクリックします。

＜ 図 D ＞ (下部は省略)

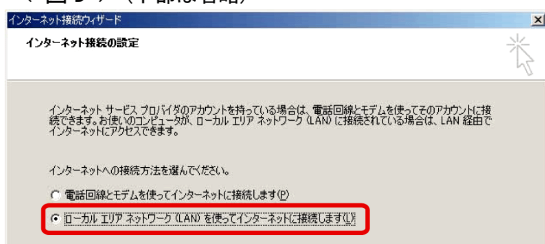
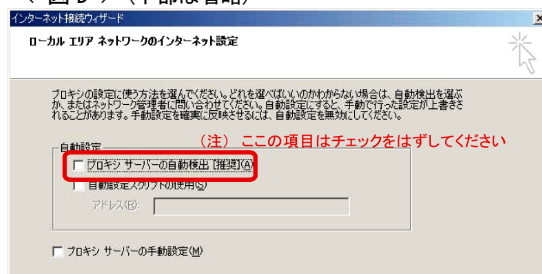


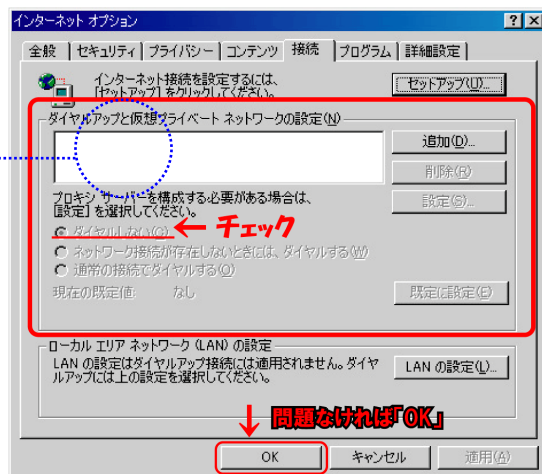
図 E で、「プロキシサーバの自動検出」の項目にチェックが入っていたらチェックを外してください。

「次へ」をクリックすると設定完了画面が表示されます。「完了」をクリックすると設定が完了します。Outlook の設定を続けて行う場合にはこのまま継続してください。

＜ 図 D ＞ (下部は省略)



----- Internet Explorer 6 の接続確認 -----



設定が正しくできていた場合、「ダイヤルしない」の項目が選択されています。もしくは全体が灰色になって選択できないようになっています(上図)。

もし他の部分を選択されているようであれば設定をやり直す必要があります。

ダイヤルアップ接続の設定が残っている場合、特に必要が無ければ削除しておくことをお勧めいたします。

④ Outlook Express の設定

Outlook Express のバージョンによって設定画面が異なる場合がありますが、設定する項目はほとんど同じです。他のメールソフトを使用する場合はそのマニュアルを御参照ください。

設定の前に同封している「ほたるネット登録内通知書」をご用意ください。

Internet Explorer から引き続きインターネット接続ウィザードで設定を行っている場合は(3)から御参照ください。

(1) Outlook Express の起動

最初に Outlook Express (以下 OE) を起動させます。デスクトップ画面上もしくは「スタート」→「すべてのプログラム」内にアイコン(図 A)が存在します。

＜ 図 A ＞

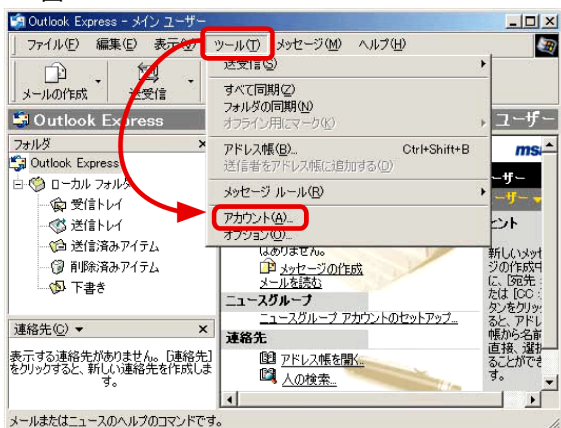


Microsoft Outlook

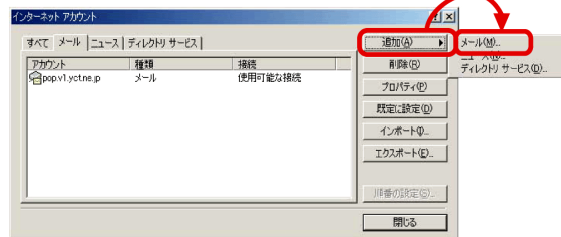
(2) インターネット接続ウィザードの起動

起動した OE(図 B) から「ツール」→「アカウント」を選択し、図 C の「インターネットアカウント」ウィンドウを表示させます。図 C の[メール]タグ内で何も選択されていない状態で「追加」→「メール」を選択すると、「インターネット接続ウィザード」が起動されます。

＜ 図 B ＞



＜ 図 C ＞



(3) メールアカウント設定

インターネット接続ウィザードが起動したら最初に名前入力画面(図 D)で表示名を入力します。表示名はメールの『送信者』として送信先に表示されます。入力後「次へ」をクリックします。

＜ 図 D ＞ (一部)



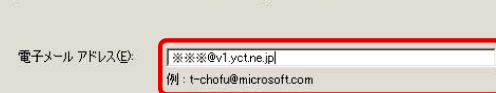
インターネット電子メールアドレス入力画面(図 E)で「メールアドレス」を入力し「次へ」をクリックします。

登録内容通知書に記載している「メールアドレス」を入力します。

※ アカウント名を変更した場合は
[アカウント名] + @v1.yct.ne.jp で入力します。

＜ 図 E ＞ (一部)

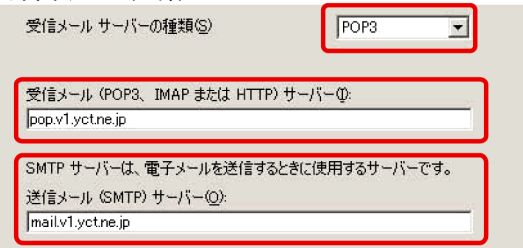
電子メールのアドレスは、ほかのユーザーがあなたに電子メールを送信するために使います。



電子メールサーバの種類入力画面(図 F)にて「受信メールサーバの種類」に[POP3]を選択し、「pop3 サーバー(受信メールサーバ)」と「SMTP サーバー(送信メールサーバ)」を入力し「次へ」をクリックします。

登録内容通知書に記載している「POP サーバー」と「SMTP サーバー」を入力します。

＜ 図 F ＞ (一部)



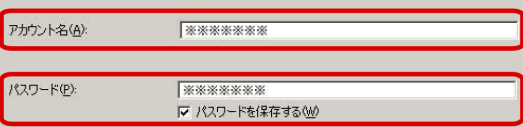
インターネットメールログオン画面(図 G)で「アカウント名」「パスワード」を入力し、「パスワードを保存する」にチェックを入れて「次へ」をクリックします。

登録内容通知書に記載している「アカウント名」と「パスワード」を入力します。

※アカウント名・パスワードを変更した場合は変更したアカウント名・パスワードを入力してください。

＜ 図 G ＞ (一部)

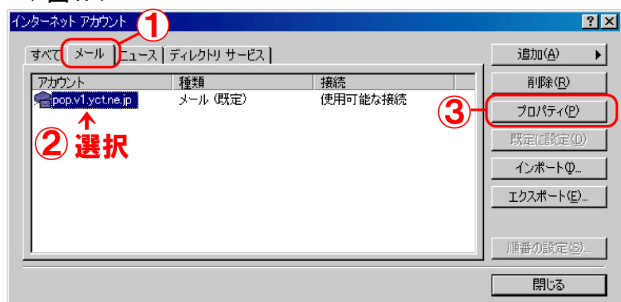
インターネット サービス プロバイダから提供されたアカウント名およびパスワードを入力してください。



次の画面で「完了」をクリックすると終了です。

⑤ Outlook Express の確認

< 図 A >



1. Outlook Express (以下 OE) を起動させます。
2. 「ツール」 → 「アカウント」 を選択し、「インターネット アカウント」 ウィンドウ (図 A) を表示させます。
3. [メール] タグ (②) をクリックし設定内容を確認するメールアカウント (OE のメール設定) を選択し「プロパティ」 ボタン (③) をクリックしてプロパティウィンドウを表示します。(図 B)

4. [全般] タグ (図 B) の設定を確認します。

- ・ メールアカウント (④)

OE 用のアカウントの名前。

(基本的にどのような内容でもかまいません)

- ・ 名前 (⑤)

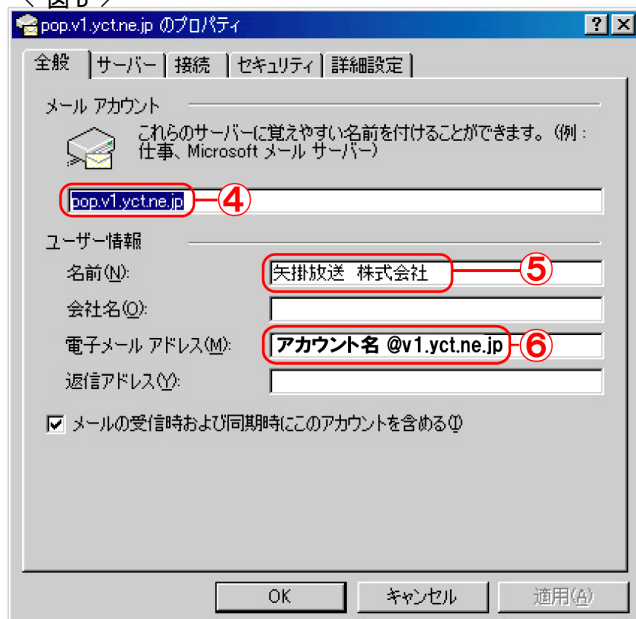
表示名 (送信者として送信先に表示される名前)

- ・ 電子メールアドレス (⑥)

登録内容通知書に記載してあるメールアドレスが表示されます。

アカウント名を変更している場合
 [変更したアカウント] + @v1.yct.ne.jp
 となります。

< 図 B >



5. 「サーバー」 タイプ (図 C) の設定

- ・ 受信メール (POP3) (⑦)

pop.v1.yct.ne.jp が表示されています。

- ・ 送信メール (SMTP) (⑦)

mail.v1.yct.ne.jp が表紙されています。

- ・ アカウント名 (⑧)

登録内容通知書の初期アカウント名が拍子されています。

アカウント名を変更している場合 [変更したアカウント] が表示されます。

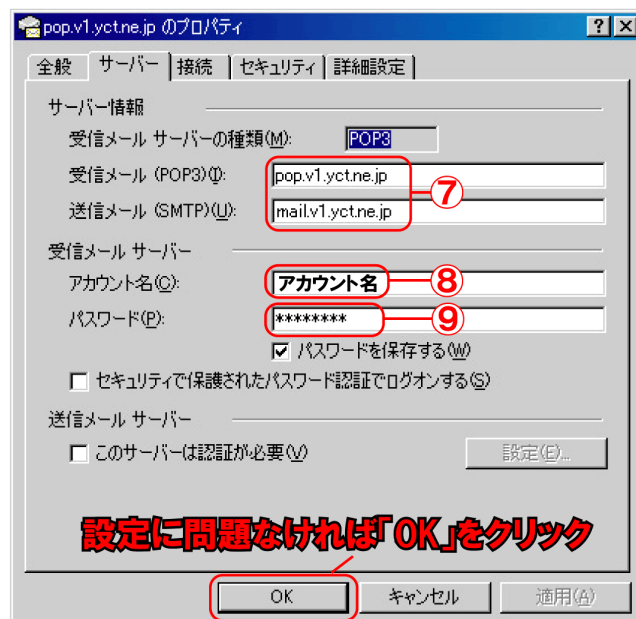
- ・ パスワード (⑨)

セキュリティ上 [****] が表示されています。パスワードが間違っている場合にはここに再度パスワードを入力します。

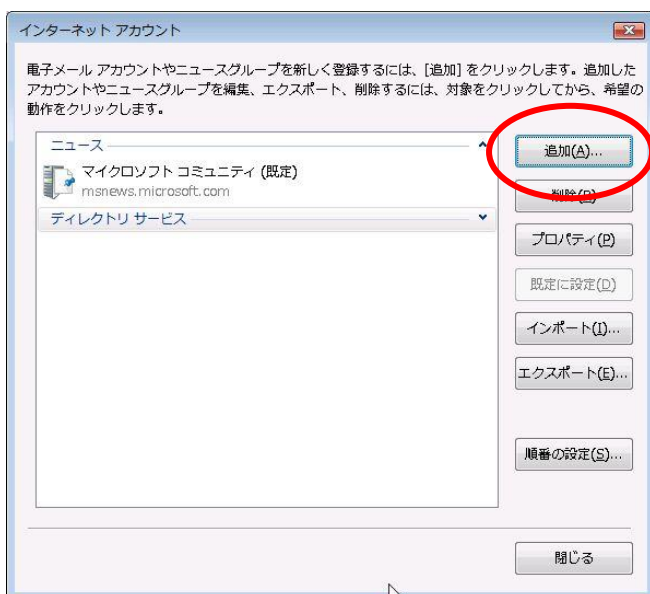
6. 問題なければ確認終了です。「OK」 をクリックします。間違っている場合には該当項目を訂正します。(設定を変更した場合には OE を再起動する必要があります)

※ 他の項目、タグは標準でかまいません。

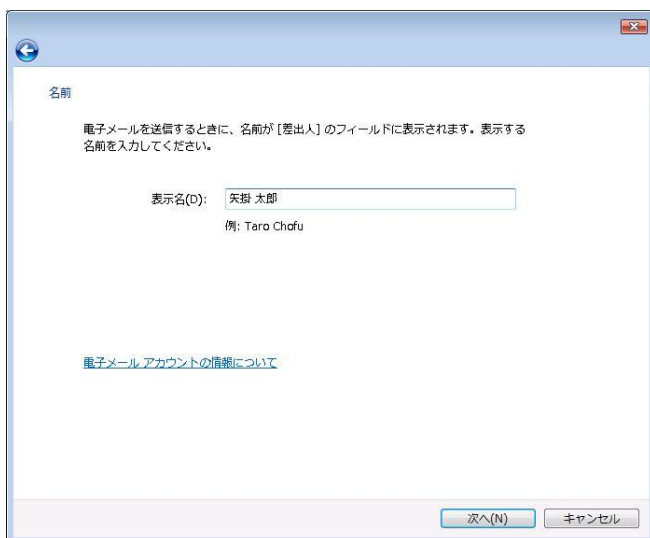
< 図 C >



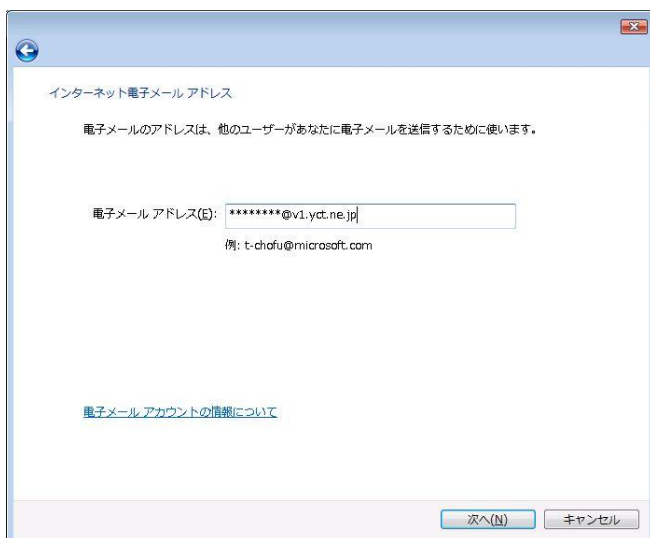
⑥ Windows メール(Vista) の設定



1. Windows メールを起動させます。
2. 「ツール」→「アカウント」を選択し、「インターネットアカウント」ウィンドウを表示させます。
3. [追加]をクリックし、[アカウントの種類を追加]で[電子メールアカウントを選択して[次へ]]をクリックします。



4. インターネット接続ウィザードが起動したら最初に名前入力画面で表示名を入力します。
表示名はメールの『送信者』として送信先に表示されます。入力後「次へ」をクリックします。

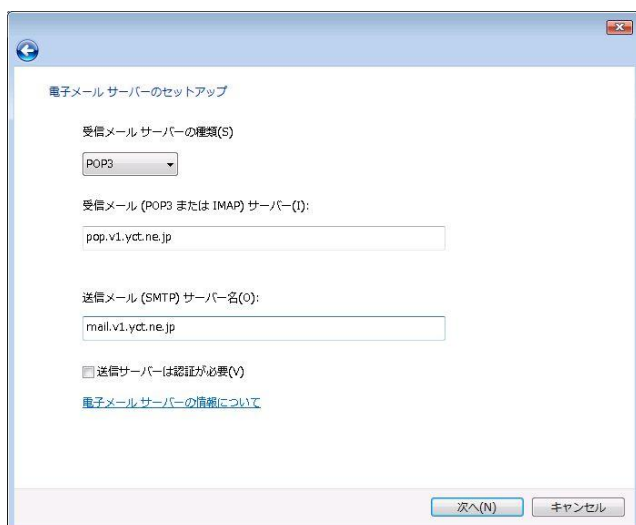


5. メールアドレスの設定

登録内容通知書に記載している「メールアドレス」を入力します。

※ アカウント名を変更した場合は

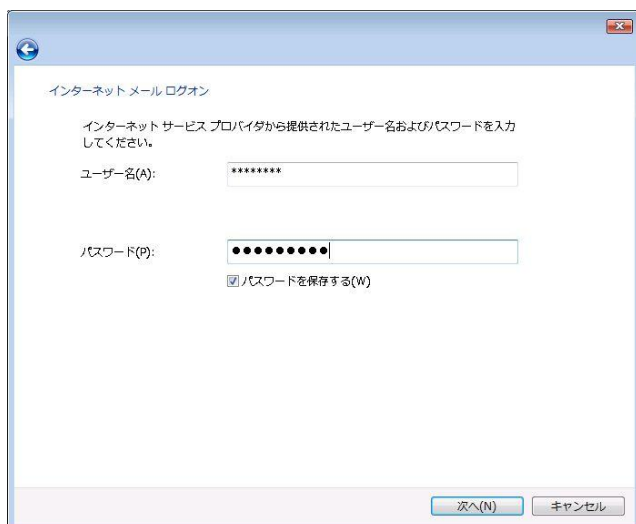
[アカウント名] + @v1.yct.ne.jp で入力します。



6. 電子メールサーバの設定

登録内容通知書に記載している「POP サーバー」と「SMTP サーバー」を入力します。

- ・ 受信メールサーバの種類
POP3
- ・ 受信メール (POP3 または IMAP サーバ)
pop.v1.yct.ne.jp
- ・ 送信メール (SMTP サーバ)
mail.v1.yct.ne.jp



7. ユーザ名とパスワードの設定

- ・ ユーザ名
登録内容通知書の初期アカウント名を入力します。
- ・ パスワード
登録内容通知書の初期パスワードを入力します。
セキュリティ上[●●●●●●●●]が表示されています。

6. 問題なければ確認終了です。「次へ」をクリックし設定の確認画面で「完了」をクリックします。

※ 他の項目、タグは標準でかまいません。

⑦ Windows 7 のメール設定

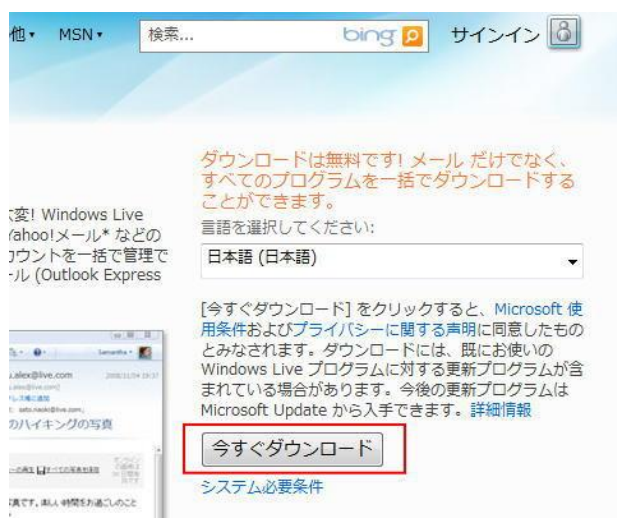
Windows7 では Windows Vista での Windows メールや Windows XP での Outlook Express に相当するメールソフトは標準では付属していません。

* Microsoft Office が付属している PC で Microsoft Outlook がインストールされていれば、メールソフトとして使用できる場合があります

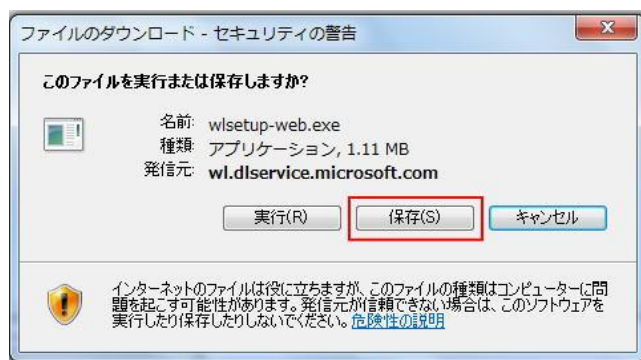
Windows Live メールのご利用について

矢掛放送ではマイクロソフト社が提供する Windows Live メールのご使用によって生じたいかなる損害にも責任を負いかねます。万一人パソコンの動作に異常が起きたり、データが消失したりしても責任を負いかねますので、ご使用にあたってはお客様ご自身の責任において行っていただきますようお願いいたします。

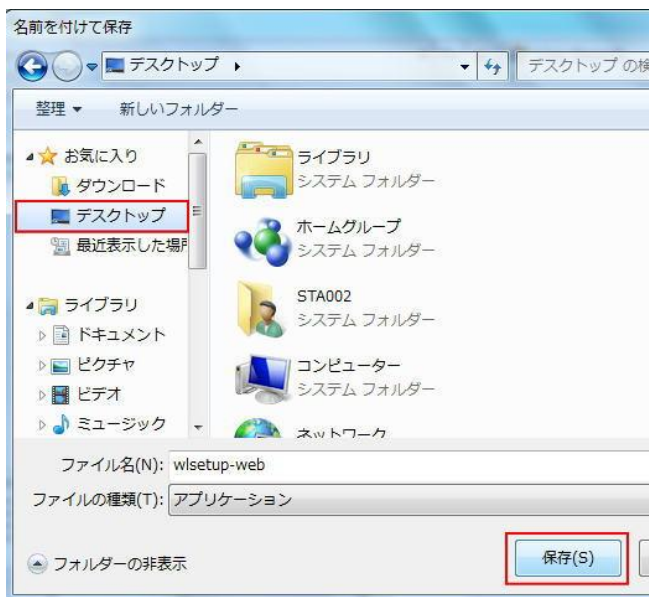
「Windows Live メール」のインストール手順



1. Windows Live <http://download.live.com/> にアクセスします。
2. 左図の通り[今すぐダウンロード]をクリックします。



3. ダウンロードを開始するため、「保存」ボタンを押します。

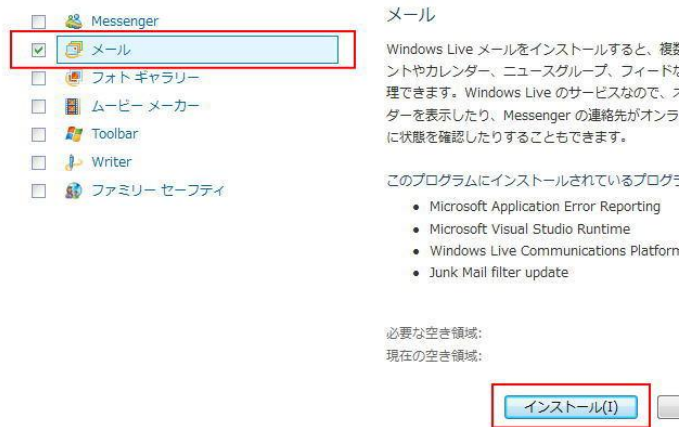


4. ファイルの保存先を選びます。ここでは分かりやすくするため「デスクトップ」に保存します。

5. デスクトップに保存したインストールプログラム「wlsetup-web」をダブルクリックで起動してください。

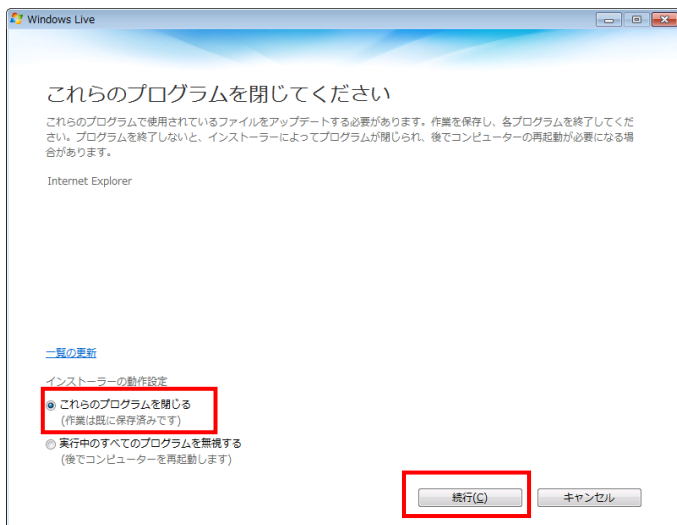
インストールする製品を選択してください

詳細については、各プログラム名をクリックしてください。



6. [インストールする製品を選択してください]では[メール]だけにチェックを入れ、他の項目はチェックを外します。

続いて[インストール]をクリックします。



7. [これらのプログラムを閉じてください]と表示される場合がありますので、実行中のプログラムで必要なデータを保存した後に[これらのプログラムを閉じる]を選択の上、[続行]をクリックします。

プログラムをインストールしています



メールのインストール中...

全体の進行状況: 98% 完了

Windows Live について

メールをはじめ、オンライン フォトアルバム、オンライン ファイル保存などの Web サービス、Messenger、フォト ギャラリーなどのソフトウェアを統合した最新の無料オンライン サービスです。

8. [プログラムをインストールしています] と表示されている間は、そのまま待ちます。

数分かかる場合があります



9. [もう少しで完了です] では、説明を読んでチェックを入れる項目をお決め下さい。
(メール利用のためには、どの項目もチェックする必要はありません)

必要な項目を選択し、[続行]をクリックします。

Windows Live へようこそ!

新しいプログラムは、[スタート]メニューの[すべてのプログラム]、[Windows Live] フォルダにあります。

Windows Live ID はお持ちですか?

新しいプログラムを最大限に活用するには、Windows Live ID でサインインしてください。Hotmail、Messenger、または Xbox LIVE をご利用のお客様は、すでに Windows Live ID をお持ちです。もしお持ちでなくても、わずか 1 分で新規登録することができます。

[新規登録](#)

[閉じる\(C\)](#)

10. [Windows Live へようこそ!] と表示されたら [閉じる]をクリックします。

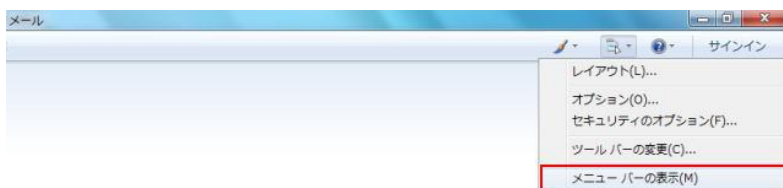
以上で、「Windows Live メール」のインストール作業は完了です。

「Windows Live メール」の設定手順

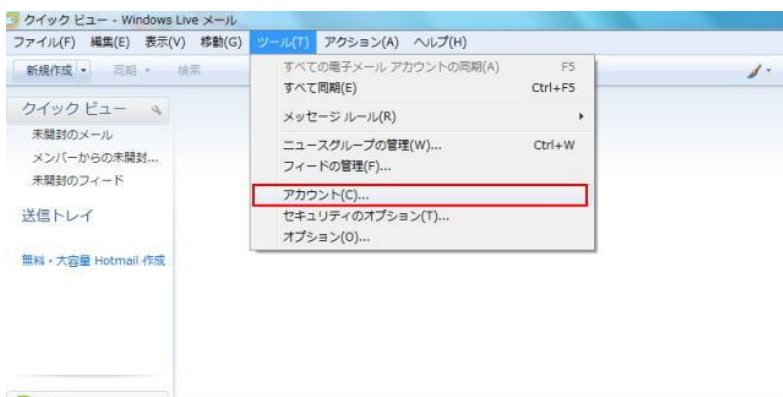


1. スタートメニューから [すべてのプログラム] . [Windows Live] . [Windows Live メール]とたどって、Windows Live メールを起動します。

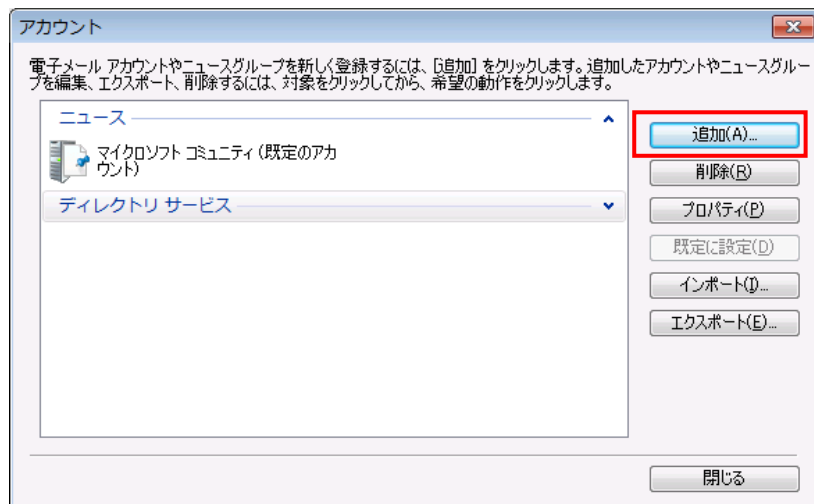
※初めて Windows Live メールを起動した場合にはメールアドレスの設定を促す画面が自動的に表示される場合があります。
その際は手順 [6.]に進んで下さい。



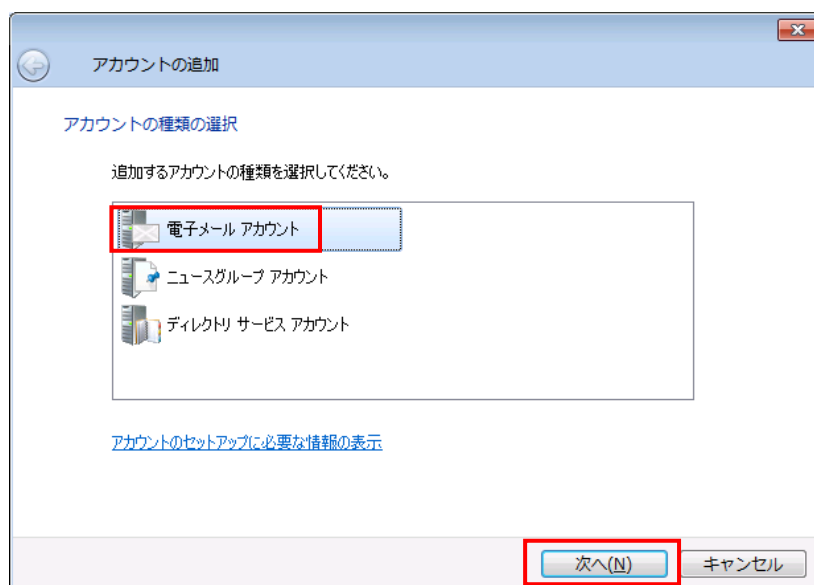
2. ツールバーのメニューアイコンから [メニューバーの表示] を選択します。



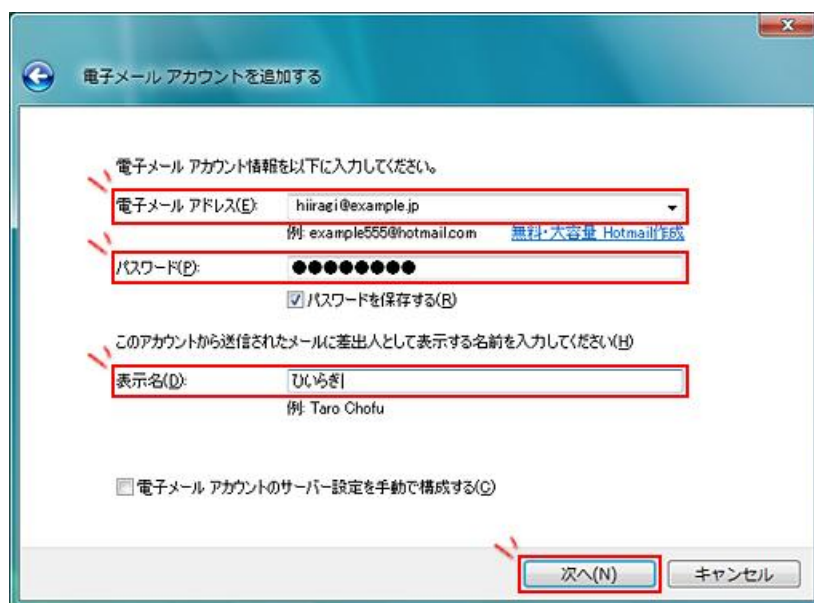
3. 画面上部に新しくメニューバーが表示されますので [ツール]から[アカウント]を選択します。



4. 「アカウント」では右側の[追加]をクリックします。



5. 「アカウントの追加」では[電子メールアカウント]をクリックしてから[次へ]をクリックします。



6. メールの設定情報を入力します。

(1) 「電子メールアドレス (E)」
ほたるネット登録内容通知書に記載されているお客様のメールアドレスを設定します。

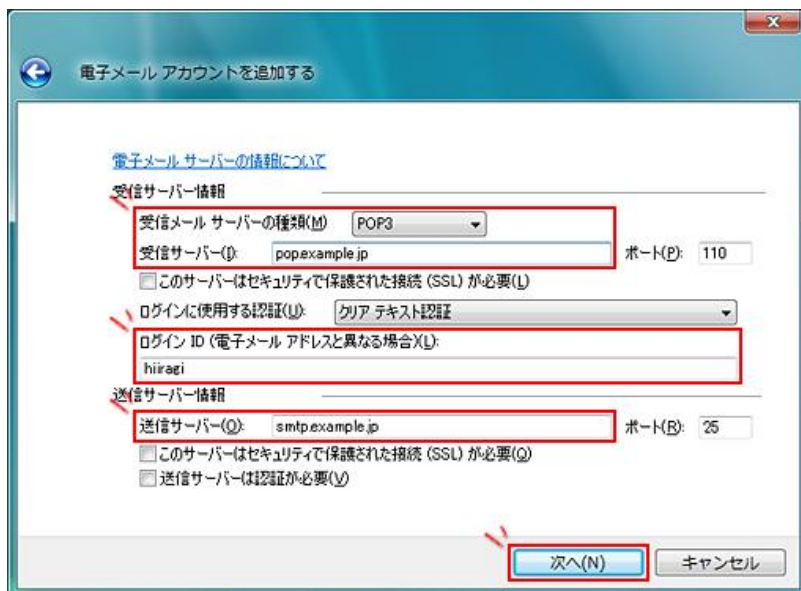
アカウント名@v1.yct.ne.jp

* 矢掛放送ホームページでメールアドレスを変更されている場合は変更後のメールアドレスを設定してください。

(2) 「パスワード (P)」には同様に「初期パスワード」に記載されているパスワードを入力してください。

(3) 「表示名 (D)」メール発信者の名前を入力します。
好きなものを入力してください。

入力が完了しましたら[次へ]をクリックします。



電子メール アカウントを追加する

電子メールサーバーの情報について

受信サーバー情報

受信メールサーバーの種類(M) POP3

受信サーバー(I) pop.example.jp ポート(P) 110

このサーバーはセキュリティで保護された接続 (SSL) が必要(L)

ログインに使用する認証(U) クリアテキスト認証

ログイン ID (電子メール アドレスと異なる場合)(L) hiragi

送信サーバー情報

送信サーバー(O) smtp.example.jp ポート(B) 25

このサーバーはセキュリティで保護された接続 (SSL) が必要(Q)

送信サーバーは認証が必要(Y)

次へ(N) キャンセル

(4) 「電子メールサーバーの種類 (M)」

[POP3] を選択します。

(5) 「受信サーバ (I)」

pop.v1.yct.ne.jp を入力

(6) 「ログイン ID」

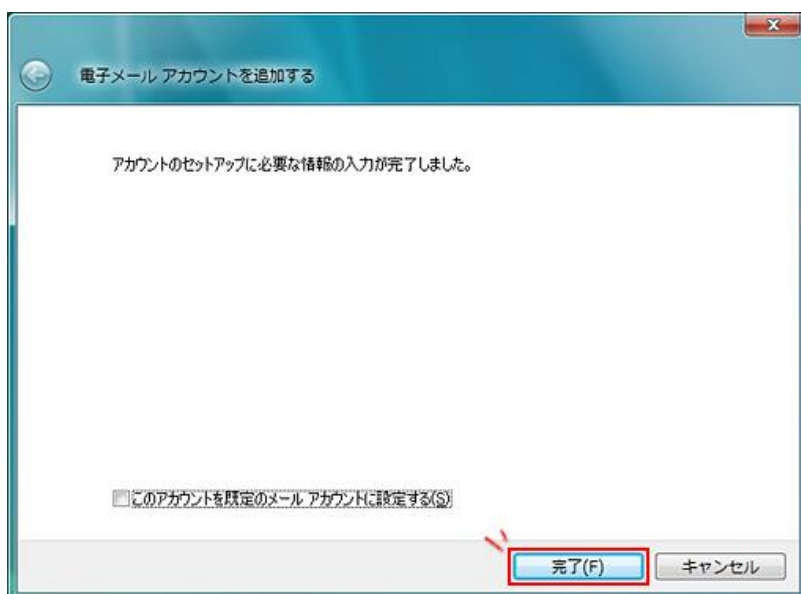
ほたるネット登録内容通知書に記載されているお客様の「初期アカウント名」を設定します。

* 矢掛放送ホームページでメールアドレスを変更されている場合は、変更後のアカウント名を設定してください。

(7) 「送信サーバ (O)」

mail.v1.yct.ne.jp を入力

入力が完了しましたら[次へ]をクリックします。



電子メール アカウントを追加する

アカウントのセットアップに必要な情報の入力が完了しました。

このアカウントを既定のメール アカウントに設定する(S)

完了(F) キャンセル

7. 「完了」をクリックして設定は終了です。